

4-5 こもれびの森森林科学館改修事業

事業目的

森のしくみや森林・林業の役割、動植物に関する知識を楽しみながら学べる施設であるこもれびの森森林科学館(所在地:栗原市花山)について、内外装を木質化するとともに、人材育成や環境教育の場として展示内容を最新のものにするなど内容を充実し、普及啓発効果の高い機能的な科学館にします。

事業効果

| | |
|-------------|----|
| CO2削減効果 | |
| その他(企画設計成果) | 一式 |

事業内容

- 【平成28年度事業費】 3,000千円
- 【平成28年度事業量】 内外装木質化展示物改修設計一式
(施工は次年度以降)
- 【実施主体】 宮城県
- 【事業内容】 森林科学館の工事に係る設計業務の委託を行います。



こもれびの森森林科学館



ジオラマ展示(故障中)

快適で環境に配慮した施設に整備することにより、県民の森が多くの方に利用され、自然環境保全の大切さや環境に配慮したライフスタイルへの理解が深まるよう活用します。 ※【参考】平成27年度の利用者数 5,184人/年

現状

平成5年の開館以来展示されている展示物もあり、古くなった情報や、時代の流れに即さないものも少なからずあります。また、外壁等については、モルタル吹きで無機質であり、二度の震災を経て傷みも激しくなっています。



税導入後のイメージ



現在の県民ニーズに対応し、生物多様性の保全などに関する情報も加えるなど、展示内容等を最新のものにします。
また、外装等に県産木材を利用して、森林の恵みである木の温もりが感じられる施設とし、より快適な学び舎へとリニューアルします。